



NO. 5
令和元年
度市立
川越第
一中学
校通信
部責任
編集

自律する力を磨く夏休みに

今年の一学期は、平成から始まり、令和へと元号が変わる大きな節目を迎える学期となりました。学校生活では、当たり前前を当たり前に行う「一中スタンダード」を生徒一人一人が意識して磨くとともに、生徒会が中心となって、いじめ撲滅運動を展開し、誰もが安心して過ごせる「温かい学校」を目指して取り組んで来ましたが、夏休みは、自分の日常生活を自分自身でコントロールすることをはじめ、ぜひ自律する力を磨く夏休みにして欲しいと思っています。

70日間の1学期

今年の一学期の授業日数は、70日でした。◆1年生は入学式から始まり、宿泊学習、教師が教科で入れ替わる授業、部活動本入部、中間・期末テスト、学校総合体育大会と中学校生活が進む中、新しい仲間との出会い、絆づくりを注いだことだと思います。わずか70日ですが、一日一日確実に成長し、中学生らしい顔つきになりました。◆2年生は、初めて後輩が入り、上級生としての自覚が高まり、部活動、委員会活動で上級生としての立ち居振

る舞いが板についてきました。「中だるみの2学年」と言われますが、心身共に最も成長する学年でもあります。もし、仲間に注意すべきことがあった時には、遠慮無く意見できるような深い人間関係を築いていって欲しいと思います。◆3年生は、最上級生としての自覚をもち、生徒会、専門委員会、体育祭とリーダーシップを発揮して一中を引っ張ってくれています。特に体育祭では、今年から縦割り団を抽選で決める形となりまして、柔軟な発想とほとぼしる熱意でチャレンジし、新たな体育祭にしてくれました。ま

一人一人の命

本日、終業式における校長の「式のことば」の一部分を紹介します。(前略) 今、一中の生徒は、526名です。今、こうやって全校生徒が集まっているのも、今、ここに、一人一人の命があるからこそです。「一人一人の命」って、具体的には、どのようなことでしょうか。いろいろな答えがあると思います。私は「あなたは、後にも先にも、あなたしかいないこと」と考えます。あなたがここにいて、あなたが命の証です。そして、後にも先にも、今のあなたしかいない

のです。後にも先にも、あなたしかいない、かけがえのない、一度きりのあなたです。一度きりのあなたを、あなた自身が大切にすること。一度きりの相手の人をあなたが大切にすること。今、ここに526名の、一人一人の命があります。後にも先にもない、かけがえのない、唯一の命です。大切に、大切に、いきましよう。

eネット安心講座

現在、スマートフォン等の無料通話アプリ等による、ネットトラブル等、本校でも看過できない状況もあります。◆そこで、6月21日に「eネット安心講座」を全校生徒対象に行い、ネット依存症やネットいじめ、誘い出し・なりすまし等のトラブル防止、インターネットの安心・安全な利用について学ぶ機会を設けました。◆本校としても、スマートフォン等の利用に伴うトラブルの防止に向け、生徒にも、継続的に、指

導を重ねていきたいと考えております。◆また、本校は、本年度、埼玉県教育委員会から、「生徒自身による「私たちのネット利用ルール」づくり、活動推進校」として、全県で6校の内の1校に指定され、ネット利用のルールを生徒自身がつくる

活動を展開することになりました。秋から冬にかけて展開します。めでたく予定です。ご家庭におかれましては、夏休みを前に、携帯・スマホ、また、インターネットの利用について、お話を深めていただければ幸いです。



一学期を振り返って 生徒代表の言葉 (抜粋)

1年生代表

〇〇〇〇
から小学校
と新しい環
境に移りま
した。3ヶ月
経ちました。
制服、制

2年生代表

〇〇〇〇
2年生
となり、初
め「先輩と
先輩」とい
う立場にな
りました。先
学期、先

3年生代表

〇〇〇〇
最上級
生の生活が
始まる。約
3ヶ月が経
ちました。

というものがあつたり、教科によって先生が替わったり、今までの生活と違うところも多く若戸惑うこともありましたが、新しい仲間と「挑戦」し続け、充実した一学期を過ごせた人が多いと思います。◆入学して早々、一泊二日の宿泊体験学習がありました。「フェザ」の羽を一つの大きな翼にしようというスローガンを掲げ、様々な活動に取り組みました。違う小学校の人とも話す機会ができた。多くの人の良い点を見つけて、二日間、この仲が深まり距離が急に縮まりました。この成果は6月の体育祭に活かすことができました。(裏面へ)

と、先輩の生活と成長を感じられる3ヶ月だったと思います。◆各クラスに掲げられた学級目標の中には、自分たちのクラスになりたい姿が込められていました。一学期の間に各学級の目標にどれだけ近づいたかができたでしょうか。◆大きな行事であった体育祭では、各クラスが練習から熱心に取り組みました。当日も、今年度のスローガンである「煌めく」のとおり、一人一人が真剣に取り組み、後輩の手下となるなど、煌めくことができました。また、普段の授業では、ほとんどのクラスが(裏面へ)

一年生のみなさん、この3か月間をどう振り返りますか。私は、二年生までに学んできたこと、培ってきたことを、さらに深めたり伸ばしたりすることを感じています。◆例として二つ挙げるとしたら、まず一つ目は挨拶です。挨拶を交わすことは、毎日の学校生活の中で当たり前のようになっています。景ですが、積極的に挨拶や先生方が、積極的に挨拶する様子、以前よりずっと多く見られます。◆二つ目は団結力です。それは、一学期の最も大きな行事である体育祭において、クラスとして、もちろん、学年全体でも発揮することができました。そして、それが(裏面へ)

卒業生に学ぶ会

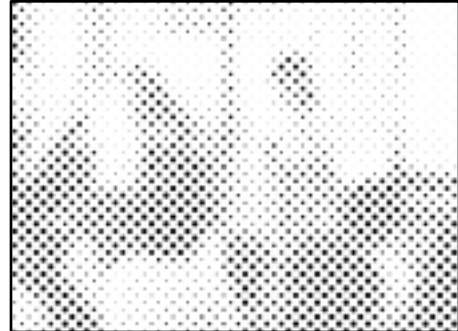
中学校卒業後の進路を見据え、3年生が諸先輩方から話を聞く「卒業生に学ぶ会」が7月10日(水)に本校体育館にて実施されました。



した。◆昨年までは、講師の卒業生は全員高校生でしたが、今年は、高校生4名に加え、大學生1名、社会人1名の卒業生にも来てもらいました。身近な高校生の先輩からは、受験勉強や進路決定までの道のり等の話を聞くことができたとともに、大学生、社会人の先輩からは、自分の適性や将来の職業を見据えて進路を考えること等の話を聞くことができ、3年生にとって大変貴重な時間となりました。◆当日は、親師会の進路対策委員会の皆様には、全面的に御支援をいただき、ありがとうございました。【卒業生の皆さん】

国際交流教室

7月5日(金)に2年生が、総合的な学習の時間における国際理解教育の一環として「国際交流教室」を行いました。この学習は、外国の文化を知ることにより、自国の文化に対する理解を深めることをねらいとしています。生徒は、当日を迎えるまで、クラス毎に中国、韓国、エジプト、チリ、マレーシアについて調べ学習を行い、当日は各国の方々から各教室で直接お話を聞き、学習を深めました。



字町奉仕作業

7月6日(土)に、本校恒例行事である字町奉仕活動が全25町で行われました。当日は、あいにく梅雨空でしたが、生徒たちは、地域の自治会館等の清掃、地域のゴミ拾い、資源回収等を各字町の役員の方々にも行いました。

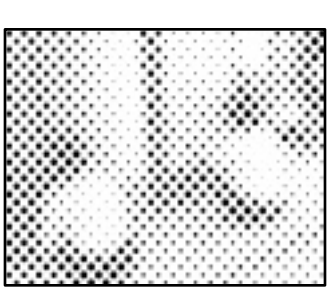
GOOD-BYE OOO

今年の2学期からAETでお世話になりました○○○○さんが、1学期末をもって一中を去ることとなりました。生徒の皆さんへメッセージをもらいました。

Thank you for a wonderful year as your AET. I can't believe (time has gone so fast) I will miss every student at Kawagoe Daiichi Junior high school. I won't forget you. I know English is very difficult sometimes, but please keep trying! Good luck in the future, I love you all!

AETとして素晴らしい1年間をありがとうございました。時がこんなにも早く過ぎるとは思ってもみませんでした。川越第一中学校の皆さんのことを思うと寂しく思います。私は皆さんのことを忘れません。時々英語(を勉強すること)は、難しいと思います。ですが、トライし続けてください。

未来に幸あれ! I love you all! みんな大好きです!



た。生徒一人一人が地域との繋がりについて改めて考える場となればと思います。保護者地域の皆様ありがとうございました。

1年○○○○(つぎ)
に作戦を練って練習に励んだり、組体操や一中ソランでは互いに励まし合いました。一年生のエネルギーを思う存分発揮し、学年やクラスの団結力を一段と高めることができました。とても良い体育祭になったと思います。

◆では、行事以外の普段の生活はどうだったでしょうか。一年生はとても元気で明るく楽しい生活を送ることができています。また、一中スタンダードの一つである一分前着席は、どのクラスも評議委員や班長が声掛けをし、休み時間と授業の切り替えを多くの方ができていました。しかし課題もありません。元気づき場がたぬかたり、メリハリがつかないことを感じました。また、一中スタンダードのように、まだ全員が当たり前のようにはできていないレベルに達していません。2学期では中学生になったばかりの中学生の緊張感と一人ひとりが中学生の自覚を強く持ちながら、先を見通し仲間を大切にしたい気持ちで取り組んでいきます。

◆これから長い休みに入ります。ただなんとなく過ごすのではなく、自分なりの張りや何をやるかをしっかりと決めて、夏休みの間に蓄えたいことをしっかりと蓄えたいと思います。

2年○○○○(つぎ)
集中して授業に取り組みることができるようになります。◆しかし、その一方で、一中スタンダードである一分前着席や洗心無言清掃がなかなか徹底できていない部分もありました。一中スタンダードは、一中生が当たり前に行えることであり、一人一人が意識して生活しなければならぬものです。現在、一分前着席に関しては、各クラスの評議委員が対策を練り、クラス全体が実行できるように呼びかけをしています。こういった活動を通じて、2学期には一中スタンダードが徹底できるようにしていきたいです。

◆また、休み時間の過ごし方も課題点の一つです。急に大きな声を出したり、廊下で追いかけ合う姿が見られることがあります。2年生は中堅学年でもあり、中だるみしやすい学年でもありません。だからこそ、先輩としての「自覚」を大切に、2学期は生活していきたいと思えます。

◆これから夏休みに入ります。2学年となり、成長することのできたことと、まだまだ課題として残っていることを意識し、規則正しい生活を送りたいです。そして、9月には、より2年生らしく成長した姿で集まりたいと思います。

3年○○○○(つぎ)
体育祭の成功へ繋がったのではないかと思っています。(略)◆このように振り返ってみると、私たち三年生は、一中の先輩方が大切にしてくださった「あつたかい」雰囲気、自然と作り出すことができるようになったのだと思えて、一中の最上級生にふさわしい学年になれたのではないかと自信をもつことができました。

◆さて、明日からは長い夏休みに入ります。(略)今年の夏休みを有意義なものにするために、私から二つの提案をしたいと思えます。一つ目は、時間を有効に使うこと、二つ目は、積極性を大事にするということです。長いと思っても時間は流れていくもの、限られたもので、ですから、その中で計画的に学習を進めたり、高校に実際に足を運んだりといった行動を起こさなければなりません。何事もやってみないと始まりません。卒業後の進路がどのようなものになるのかは、ここでの自分自身の行動によって決まるのではないかと決まっています。

◆受験生として過ごす休みだからその当たり前を。これが私の提案です。学校を離れても、当たり前のことを当たり前にできる、そんな一中生としての姿勢を大切にしましょう。そして、二期にまた仲間と笑顔で再会できる日を楽しみにして、それぞれが充実した夏休みを過ごしましょう。